

利府町図書館だより

平成31年2月

〒984-0104 利府町中央二丁目11-2

Tel 022-356-2130

<http://www.town.rifu.miyagi.jp/wwwcontents/1205381708042/>

いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。

平成30年の、図書館の貸出ランキングや話題の本などをお知らせします。

図書館講演会を開催しました

12月22日(土)、絵本作家のえがしらみちこ先生をお招きし、講演会「子育てと絵本づくり」を開催しました。

えがしら先生の作品は、水彩のやわらかく、かわいらしい絵が特徴で、『なきごえバス』(第9回MOE絵本屋さん大賞2016「パパママ賞」第1位)、『さんぼ』シリーズなどで大人気です。

講演会では、先生の子育ての体験談を交えながら、絵本作家になった経緯や一冊の絵本ができるまでのお話、絵本の読み聞かせをしていただきました。特に子育て経験者の共感を呼ぶお話が多く、参加者は時に笑い、時に涙ぐみながら聞いていました。質問コーナーでは、子どもたちからの可愛い質問が相次ぎ、終始、和やかな雰囲気での講演会となりました。

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。



読み聞かせボランティア養成講座を開催します



(昨年度のボランティア講座の様子)

2月23日(土)に読み聞かせボランティア養成講座を開催します。毎年この時期に、図書館にボランティア登録していただいている皆さんのスキルアップと、新規登録を検討いただけるかた向けに開催しております。

読み聞かせボランティアに興味のある方は、図書館にお問い合わせください。男女問わず、幅広い年齢層のご協力をお待ちしております。かわいいお子さんたちに癒されませう。詳しくは、図書館のチラシ、広報紙、HPなどでお確かめください。

『読書チャレンジ』(スタンプカード)スタート!

高校生以下を対象に、今年も読書チャレンジ(スタンプカード)を実施しています。2月1日(金)から3月24日(日)の間に30冊借りて、その中からおすすめの本を紹介すると景品がもらえます。紹介してもらったおすすめの本の紹介票を図書館に掲示します。お友達のおすすめの本も読んでみてください。詳しくは、図書館のチラシ、広報紙、HPなどでお確かめください。



2018年貸出総合ランキング

順位	タイトル	著者名	貸出回数	受賞情報・作品紹介
1	危険なビーナス	東野圭吾	48回	東野圭吾さんの描き下ろし長編小説。
2	コンビニ人間	村田沙耶香	43回	2016年第155回芥川賞受賞作。
2	九十歳。何がめでたい	佐藤愛子	43回	2017年上半期ベストセラー総合第一位！御年92歳！
4	コーヒーが冷めないうちに	川口俊和	42回	2017本屋大賞ノミネート。シリーズ100万部突破。映画化も。
4	ラプラスの魔女	東野圭吾	42回	作家デビュー30周年記念作品。2018年映画化。
6	羊と鋼の森	宮下奈都	38回	2016年本屋大賞受賞。2016年キノベス1位。2018年映画化。
7	人魚の眠る家	東野圭吾	37回	生と死について考えさせられます。2018年映画化。
7	君の隣をたべたい	住野よる	37回	10代にも大人気の青春小説です。2017年映画化。
9	蜜蜂と遠雷	恩田陸	36回	第156回直木賞／2017年本屋大賞、史上初のダブル受賞！
9	恋のゴンドラ	東野圭吾	36回	雪山シリーズ。これまでと一味違った東野さんの小説です。



人気小説はたくさん映画化されていますが、原作の奥深さもぜひ味わってみてください！！

一般書・分野別貸出ナンバー1

分類	タイトル	著者名	貸出回数
総記	できるExcel2016	インプレス	15
哲学	頭の決まりの壊し方	小池龍之介	22
歴史	まっふる福島'18	昭文社	23
社会科学	60分でわかる！仮想通貨ビットコイン&ブロックチェーン	仮想通貨ビジネス研究会	17
自然科学	下らないカラダ	小野咲	25
技術	ミニマリストの部屋づくり	おふみ	28
産業	四季の宿根草図鑑	荻原範雄	21
芸術	名探偵コナン 90	青山剛昌	27
言語	大人の語彙力が面白いほど身につく本[LEVEL1]	話題の達人倶楽部	19
文学	危険なビーナス	東野圭吾	48

児童書・分野別貸出ナンバー1

分類	タイトル	著者名	貸出回数
総記	発掘なぞなぞ大事典	本間正夫	17
哲学	中学生の悩みごと	高濱正伸	20
歴史	平安時代のサバイバル	朝日新聞出版	21
社会科学	ミラクルハッピーお仕事ずかんDX	ドリームワーク調査会	23
自然科学	竜巻のサバイバル	朝日新聞出版	28
技術	トミカ超図鑑デラックス	ポプラ社	21
産業	地図でよくわかる鉄道大百科	JTB	15
芸術	しずくちゃんシリーズ	ぎぼりつこ	22
言語	漢検のひみつ	学研	17
文学	ルルとララのハロウィン	あんびるやすこ	18
絵本	はらぺこあおむし(4冊所蔵)	エリック・カール	69



読み継がれている絵本や、人気のある絵本は同じものを多いものだと5冊以上所蔵しています。

熊谷町長のおすすめの本

熊谷町長が、成人式の折、新成人に推奨の1冊として、スポーツ用品ナイキの創業者フィル・ナイトの自伝『シュー・ドッグ 靴にすべてを。』を紹介し、「世界的メーカーが、日本の技術、日本人に支えられていることがわかる」と話されました。

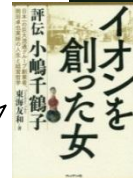
本書は、父親から借りた50ドルを元手に出発し、日本の技術に助けられ売上 300 億ドル世界最高ブランド「ナイキ」をつくった過程が語られています。



利府町の郷土資料のご紹介

『利府教育小史』を寄贈いただきました。利府小学校開校百周年記念に当時の校長先生が利府町の教育についてまとめられた貴重な1冊です。図書館で閲覧できるようになりましたので、ご覧ください。

企業経営などについて興味のある方は、こちらもおすすめ！
『イオンを創った女
評伝 小嶋千鶴子』
東海友和／著 プレジデント



2018年の追悼作家さん

◆ さくら ももこ さん ◆

2018年8月に、漫画作家さくらももこさんが逝去されました。エッセイの『ものかんずめ』『さるのこしかけ』『たいのおかしら』は、いずれもミリオンセラーを記録しました。文庫版の『ちびまるこちゃん』を図書館で所蔵しておりますが、年齢を問わず大人気です。さくらももこの関連本は、学習まんがを入ると70冊以上所蔵しておりますので、どうぞご覧ください。



◆ かこ さとし さん ◆



『からすのぱんやさんシリーズ』や『だるまちゃんシリーズ』『どろぼうがっこう』などで知られ、500冊の作品を出版された絵本作家かこさとしさんが、92歳で逝去されました。科学絵本や伝承遊びの本なども手掛けられ、『かわ』で1963年「産経児童出版文学賞大賞」の受賞を初めに、たくさんの賞を受賞されました。1953年出版のデビュー作『だむのおじさんたち』をはじめ多くの絵本は、60年以上も読み継がれています。



2018年の主な受賞作

◆ 芥川賞・直木賞 ◆



第158回 芥川賞 「百年泥」石井 遊佳／著 新潮社

「おらおらでひとりいぐも」若竹 千佐子／著 河出書房新社

直木賞 「銀河鉄道の父」門井 慶喜／著 講談社

第159回 芥川賞 「送り火」高橋 弘希／著 文藝春秋

直木賞 「ファーストラヴ」島本 理生／著 文藝春秋

◆ 2018年 本屋大賞 ◆

「かがみの孤城」辻村 深月／著 ポプラ社

◆ 第16回 このミステリーがすごい賞 ◆

「オーパーツ 死を招く至宝」蒼井碧／著 宝島社

◆ 第9回 山田風太郎賞 ◆

「宝島」真藤 順文／著 講談社

◆ 第22回 司馬遼太郎賞 ◆

「悪玉伝」朝井 まかて／著 KADOKAWA

◆ 第13回 中央公論文芸賞 ◆

「雲上雲下」朝井まかて／著 徳間書店

◆ 第3回 斎藤茂太賞 ◆

「表参道のセレブ犬とカバーニヤ要塞の野良犬」若林 正恭／著 KADOKAWA
※お笑いコンビ、オーディリーの若林さんの旅エッセイ。



◆第35回 織田作之助賞◆

「その話は今日はやめておきましょう」 井上 荒野／著 毎日新聞出版

◆第52回 吉川英治文学賞◆

「守教 上・下」 帚木 蓬生／著 新潮社

◆第24回 中山義秀文学賞◆

※W受賞作品。開国まで隠れ続けたキリシタンの物語。

◆第18回 本格ミステリ大賞◆

「屍人荘の殺人」 今村 昌弘／著 東京創元社

◆第27回 鮎川哲也賞◆

※W受賞のほか、本屋大賞にもノミネートされた作品

◆第31回 柴田錬三郎賞◆

「雪の階」 奥泉 光／著 中央公論新社

◆第72回 毎日出版文化賞◆

※芥川賞作家のW受賞作。戦前昭和が舞台。

◆第9回 ベストビジネス書大賞◆

「SHOE DOG 靴にすべてを。」 フィル・ナイト／著

◆本屋大賞/ノンフィクション本賞◆

「極夜行」 角幡 唯介／著 文藝春秋

◆第45回 大湊次郎賞◆

※本屋大賞とYahoo!による[ノンフィクション大賞]と[大湊次郎賞]のW受賞。

◆第66回 日本エッセイスト・クラブ賞◆

「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」 新井 紀子／著 東洋経済新報社

◆第27回 山本七平賞◆

※第39回石橋港山賞も受賞。

◆料理レシピ本大賞 2018◆

「みそ汁はおかずです」 瀬尾幸子／著 学研プラス

◆小学生がえらぶ! こどもの本格選挙◆

第1位 「ざんねんないきもの事典」 高橋書店

◆第65回 産経児童出版文化賞◆

「こんぴら狗」 今井恭子／著 くもん出版

◆第58回 日本児童文学者協会賞◆

※児童文学の賞をトリプル受賞。

◆第67回 小学館児童出版文化賞◆

江戸時代が舞台の歴史物語。

◆第56回 野間児童文芸賞◆

「満月の娘たち」 安東みさえ／著 講談社

◆第22回 手塚治虫文化賞・短編賞◆

「大家さんと僕」 矢部太郎／著 新潮社

◆その他 話題作◆

「漫画 君たちはどう生きるか」 / 吉野源三郎 / 原作 羽賀翔一 / 漫画

※原作から80年、漫画化され注目されています。

「あとには野となれ大和撫子」 宮内悠介 / 著

※直木賞・芥川賞ダブルノミネートで話題。

健康・長寿の本特集



『物忘れ・認知症を撃退! 脳がよみがえるきくち体操』 菊池和子 / 著 宝島社



『ゼロトレ 羽が生えたように軽くなる』 石村友見 / 著 サンマーク出版



『NHKガッテン! 驚きパワー大全開』 NKH出版



『医師の本音』 中山祐次郎 / 著 SBクリエイティブ



『スタンフォード式 疲れない体』 山田知生 / 著 サンマーク出版



『Dr. 常津のこれが究極の長寿法 100の知恵』 常津良一 / 著 海竜社



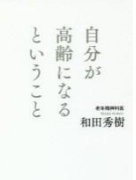
『コップ1杯で人生が変わる! こうじ水で体すっきり! すくと健康!』 皇子尚美 / 監修 宝島社



『楽しく百歳、元気のコツ』 吉沢 久子 / 著 新日本出版社



『医師が教える食事術 最強の教科書』 牧田善二 / 著 ダイアモンド社



『自分が高齢になるということ』 和田 秀樹 / 著 新潮社



『利く! 食事療法大全 大満足レシピベスト400』 主婦の友社 / 編



『女子栄養大学の誰も教えてくれない発酵食のすべて』 五明紀春 / 監修 エクスナレッジ